



NEW 2.15

寒い冬も
あと少しだよ



名人目指し、熱い一局

2月5日、市民将棋大会が市民会館で行われ、参加者たちは「新津の将棋名人」を目指して、熱い一局を繰り広げました。

大会では、腕を組んで将棋盤や天井を見詰める人や、目を閉じて次の一手を考える人など、いつもながらの光景が見られます。勝負の世界が終わると、「腕を上げましたね」「いやー、あの一手が効きましたよ」と、将棋盤に目をやりながら、一局を振り返る参加者の皆さんたち。沈黙と将棋駒を置く音に包まれた会場には、外の寒さとは裏腹に、将棋大好き人間たちがもたらす“暑さ”が一日こもっていました。

広報については資源保護のため再生紙を利用しています。

緑の風薫り 笑顔ゆきかう ふれあいのまら 新津

1995 No.772